

## 研究情報公開資料(オプトアウト用)

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR24012
1 研究課題名	日本人における減量・代謝改善手術後の食行動の変化と体重減少効果
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 減量・糖尿病外科センター 管理栄養士 吉川 絵梨 研究分担者 " 医師 関 洋介 " 医師 笠間 和典 " 理学療法士 武澤 歩惟
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始:院長許可後 ~ 終了:2025年3月31日 情報等調査期間 開始:2022年6月1日 ~ 終了:2024年8月31日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	<p>&lt;背景&gt; 減量・代謝改善手術は胃の容量の縮小により食事を減らし、体重減少や肥満関連疾患の改善が期待できる治療方法ですが、食習慣の改善ができないと十分な治療効果が得られないことがあります。</p> <p>&lt;目的&gt; 手術後に食行動は変化するのか、またその変化が体重減少に影響を与えているのかを検討します。</p> <p>&lt;意義&gt; 手術後の効果的な食習慣の改善ポイントを明らかにし、有効な栄養介入方法につなげます。</p> <p>&lt;方法&gt; 手術前・手術1年後の栄養指導時に利用している、食事内容・食行動質問表のアンケート結果と体重のデータをもとに検討します。</p>
5 研究の対象 となる方	2022年6月～2023年6月の間に、当院減量外科においてスリーブ・スリーブバイパス手術を受けた日本人の方
6 試料・情報等の 利用目的、利用方法	上記4に記載
7 研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の内容のアンケート(栄養指導時利用)</li> <li>・食行動質問表(栄養指導時利用)</li> <li>・性別、年齢、身長、体重</li> </ul>
8 試料・情報を利用 する者の範囲	上記2と同じ範囲の者
9 試料・情報の 管理責任者	上記2に示した研究責任者
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります

11	その他の開示すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12	お問い合わせ先	<p><u>試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人(あるいは代理人)が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。</u></p> 連絡先所属・氏名(研究責任者あるいは窓口担当者) 減量・糖尿病外科センター 吉川絵梨 住所: 〒102-0084 千代田区二番町 7-7 電話: 03-3261-0401 メール: <a href="mailto:genryou@mcube.jp">genryou@mcube.jp</a>

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。